

おおぶの福祉



▲総合ボランティアセンター設置40周年記念事業の様子

紙面紹介

- おおぶ福祉特集① 「大府市社会福祉協議会平成31年度の取り組み」
- おおぶ福祉特集② 「ひきこもりや不登校で悩む人も安心して暮らすことのできるまちへ」
- 神田っ子プラザ
子育て世代のための趣味や学習の講座(前期)のご案内
- はじめて学ぶ手話～手話奉仕員養成講座【基礎編】～のご案内
- ボランティアだより
- 市内福祉施設・事業所紹介

<http://www.obu-shakyo.com>

おおぶ社協

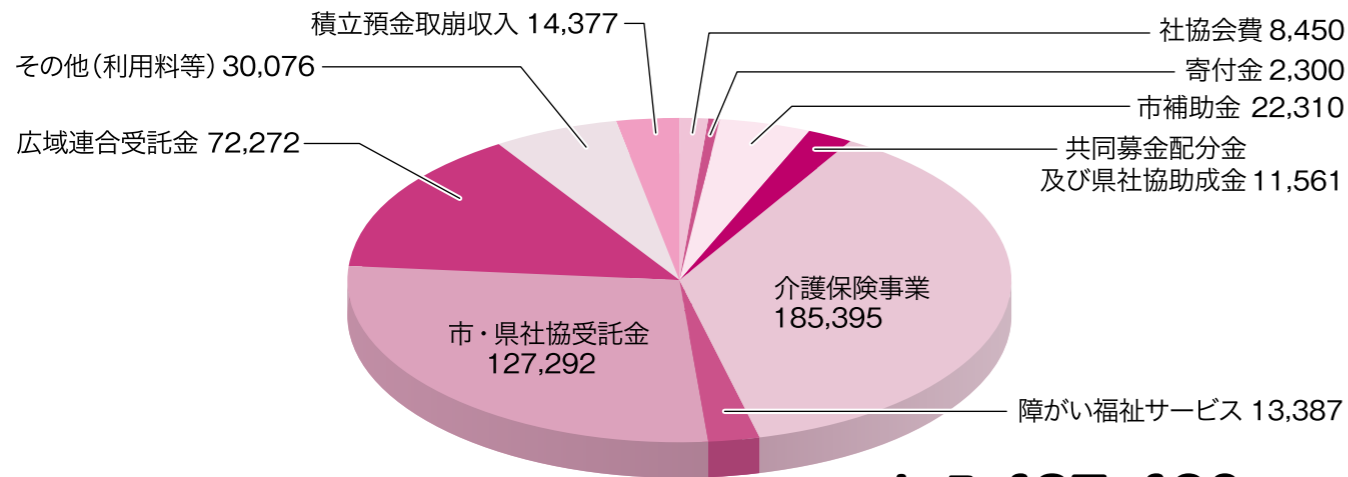
検索 



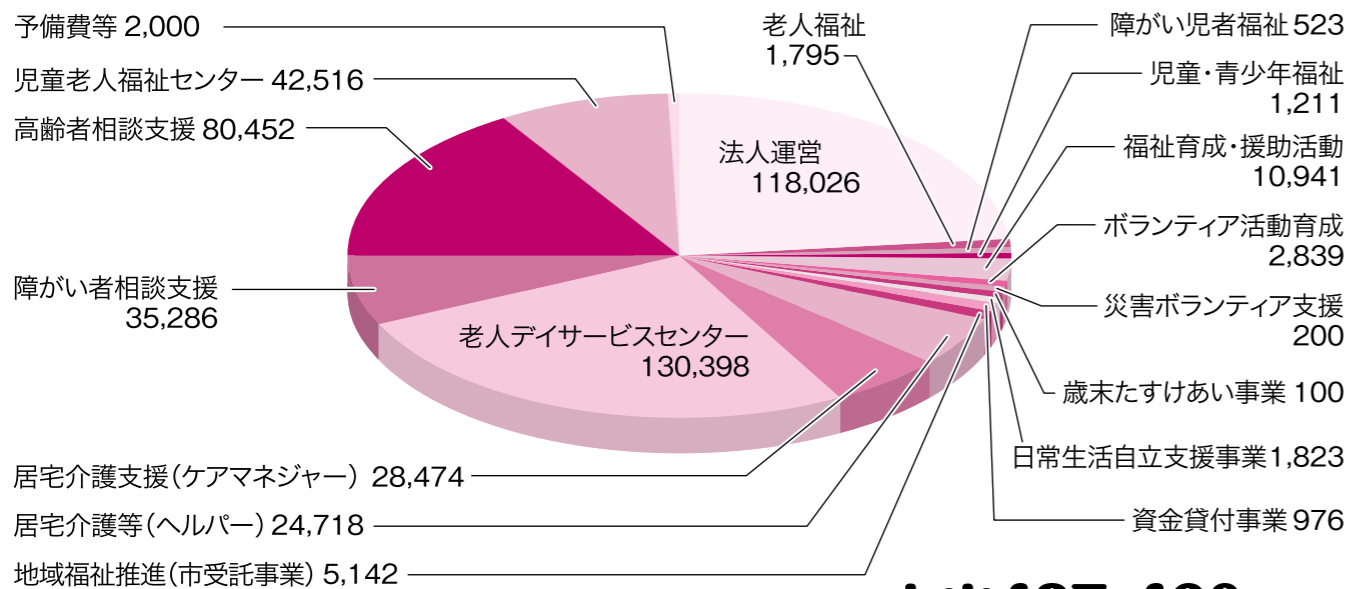
この広報紙は、市民の皆様にご協力をいただいた赤い羽根共同募金を財源として発行しています。

編集発行: 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会 大府市東新町一丁目219番地 TEL 0562-48-1805 FAX 0562-46-9560

平成31年度 資金収支予算概要



収入487,420千円



支出487,420千円

大府市社会福祉協議会 平成31年度の取り組み

① 基本方針

社会の状況は、少子高齢化が進み、人口減少の時代となっています。今後さらに「2025年問題」として、高齢者が増加することが予測されます。また、家族構成も核家族化が進み、高齢者のみの世帯や高齢者の単身世帯が増加します。

そして、地域においては住民同士のつながりが希薄化している状況であり、地域福祉も社会情勢の変化に対応していく必要があります。

このような社会状況の中、市民の協力をいただきながら地域での助けあい、支えあいの体制づくりを進め、誰もが安心・安全に暮らせる福祉のまちづくりを推進します。

② 重点目標

1. 誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの推進

地域の福祉課題を我が事として取り組んでいただくために、認知症サポーターの養成で2万人を目指すなど、認知症の課題を軸として市民の協力を促進し、助けあい、支えあいの体制づくりを推進します。

2. 情報発信の充実による身近に感じる福祉の推進

本会は多岐にわたる活動を行っており、地域福祉を推進するため、多くの市民が事業に参画いただけるよう情報発信を行います。特に、InstagramなどのSNSツールを活用し、活動をより身近に感じていただき、活動への「はじめの一歩」を踏み出せるよう取り組みます。

3. 地域共生社会(地域包括支援体制)に対応できる組織づくりの推進

本会の組織には、地域福祉推進部門、サービス提供部門、相談支援部門があります。平成31年度からは共和西児童老人福祉センターも拠点として加わります。地域共生社会(地域包括支援体制)に対応できるよう、本会の組織全体がつながってサービス提供を行ってまいります。

4. 地域福祉計画・地域福祉活動計画の一体的策定による効果的な地域福祉の推進

本会は、地域福祉を推進する中核的な役割を担い、大府市とともに地域福祉を推進しています。大府市の地域福祉計画は、平成31年度に次期の計画策定年度となっています。本会が参画し、地域福祉活動計画と一体的な策定により、効率的で効果的な地域福祉の推進を図ります。



平成31年度大府市社会福祉協議会 《会員募集のお願い》

大府市社会福祉協議会では、市民や事業所の皆さまに会員になっていただき、ご協力いただいた会費をもとに福祉事業に取り組んでいます。

現在、会員になっていただいている方には引き続きの加入を、未加入の方につきましては新規の加入をお願い申し上げます。

本年度も一般会費については、各自治区の協力により募集をさせていただきます。賛助会費につきましては、賛助会員募集協力員により募集させていただきます。

自治区に加入されていない方につきましては、大府市社会福祉協議会の窓口にて受付いたします。また、振り込みでの協力を希望される方は社会福祉協議会まで、お問い合わせください。

趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

会費名	金額	期間
一般会費	300円以上	5/1～末日
特別会費	1,000円以上	年間
賛助会費	3,000円以上	6/1～末日

information おおぶ協情報案内板

子育て世代のための趣味や学習の講座(前期)のご案内

講座名	時間	開催日	講師名	
Enjoy エアロでスマイルリフレッシュ	午前10時 ～正午	5月 8・15・22・29日 7月 3日 10月 9・16日	6月5・12・19・26日 9月4・11・18日 全て水曜日	鈴木 陽子氏
リフレッシュストレッチダンス		5月 9・16・23・30日 7月 4日 10月10・17日	6月6・13・20・27日 9月5・12・19日 全て木曜日	JDAC認定ダンス指導員 斜木 あや氏
楽しく代謝アップ健康体操		5月 10・17・24・31日 7月 5日 10月11・18日	6月7・14・21・28日 9月6・13・20日 全て金曜日	健康体操 指導員 戸田 みゆき氏 小笠原 敦子氏 加藤 恵美子氏

会場 神田っ子プラザ
対象 児童(0歳～18歳)の保護者(市内在住者優先)
定員 各講座ともに15名(原則一人一講座)
受講料 無料
申し込み 4月17日(水)午前9時～

- 申し込みに関する注意事項**
1. 今までに当施設講座の受講経験がある方は4月24日(水)～4月27日(土)の期間での受付になります。
 2. 期間内に定員に満たない場合は再募集させていただきます。
 3. いずれの講座も定員になり次第受付を締め切らせていただきます。
- 託児** 全講座共に5名程度の託児を予定しています。(先着順)託児費用は不要です。但し、お子様の様子に応じてお母さんの傍らで職員が見守る程度です。
- その他**
1. 更衣室等の設備は整備していません。ご了承下さい。
 2. 受講の様子を撮影し広報物等に掲載させて頂くことがあります。ご了承下さい。
 3. 可能な限り神田っ子プラザまつりボランティアスタッフをお願いする予定です。

お問い合わせ先 神田っ子プラザ 住所:大府市神田町六丁目388番地の1 TEL:0562-46-0567
 ※なお、開館時間(午前9時～午後6時)内にお問い合わせください。



昨年度の様子

ひきこもりや不登校で悩む人も 安心して暮らすことのできるまちへ

～大府市子ども・若者支援事業のご紹介～

ひきこもりや不登校は、必ずしも1つの原因で生じるわけではなく、さまざまな要因が絡みあい、人とつながることや社会とつながることが困難になっている状態です。本人は社会と関われないことにとっても苦しんでいます。甘えている」「怠けている」など見られがちで、周囲に理解してもらえない苦しみも抱えています。また家族も、悩みを理解してもらえず、外出が億劫になったり、誰にも相談できずに孤立してしまいがちです。

大府市社会福祉協議会では、「ひきこもり」や「不登校」で悩む本人や家族への支援として、以下の3つの取り組みを大府市から受託し実施しています。

心理的要因
社会的要因

身体的要因



子ども・若者支援相談窓口

「大府市子ども・若者支援相談窓口」では、外出すること、学校に行くこと、人と話すこと、働くことなど、様々な不安や悩みを抱えている本人や家族の相談に応じています。相談日には、専門の相談員がゆっくりとお話をお聞きし、相談者に寄り添いながら、相談内容に応じて問題解決のお手伝いをしています。1人で抱え込まず、まずは相談してみませんか?



予約受付 大府市社会福祉協議会 TEL(0562)48-1805
 月曜日～金曜日(祝日・年末年始は除く) 午前8時30分～午後5時15分
 ※電話やメールでの相談は行っていません

相談日 毎月第1・3金曜日、第2・4火曜日 ※相談無料
 ※相談日が祝日の場合は別日に振替え。

時間 午後1時30分～午後4時20分(1人50分、1日3人まで)

場所 ふれ愛サポートセンター[スピカ](住所:大府市江端町六丁目13番地の1)

お気軽に
お電話ください!



はじめて学ぶ手話

～手話奉仕員養成講座(基礎編)のご案内～

耳の不自由な人への理解を深め、コミュニケーションの方法について学ぶための講座を開催します。
 みんなで一緒に楽しく手話を学びましょう!

日時 6月6日～11月14日(毎週木曜日 全23回)
 午後1時30分～午後3時30分

会場 社会福祉協議会2階会議室

講師 知多地区聴覚障害者協議会

対象 手話奉仕員養成講座【入門編】を過去に受講した人

定員 20名

参加費 無料 ※ただし、平成25年度以前に【入門編】を受講した方については、テキスト(3,240円)が必要です(初回受付時に集金します。)

申し込み 社会福祉協議会まで



昨年度【入門編】の様子

ふぁみり～Cafe

ひきこもりや不登校について悩みを抱えている家族を対象に、ひきこもりなどの理解を深めるためのミニ学習会と家族交流会を行なっています。
 家族同士で悩みを共有したり、情報交換をしませんか? お気軽にご参加ください!(年4回開催)



※ふぁみり～Cafeや研修会の開催は、「広報おおぶ」または「おおぶの福祉」、社協HPにてお知らせします。

講演会

ひきこもりや不登校への理解を深め、支援について考えるための講演会等を開催します。関心のある人ならどなたでも参加できます。
 ひきこもりや不登校についてみんなで考え、理解者を増やしましょう。(年1回開催)



昨年度の様子



お互いを理解しあい、だれもが安心して暮らすことのできるまちにしていきたいと思います!

おおぶ社協とぴっくす

たくさんのご寄附ありがとうございました!

平成31年2月1日～3月20日

これらの善意は、社会福祉協議会を通じて、施設にお届けしたり、社会福祉基金に積み立てさせていただきます。(敬称略・順不同)

■現金	
愛知県立桃陵高等学校生徒会	5,669円
春夏秋冬	143,233円
ナゴヤダンスアカデミー	10,000円
■物品	
ふじや酒店となかまたち	古切手
小松 文五	//
トルクシステム株	//
匿名	//
豊通鋼管株	//
大府学童保育所 どんこクラブ	//
取達 宣子	古切手、ベルマーク
ネットワーク大府	//
貴坊の館	//
かほママ	//
匿名	//
石川 義治	車いす
共和病院	古切手、テレホンカード
匿名	ベルマーク
匿名	キャベツ、ゆず
匿名	古切手、ベルマーク、書き損じハガキ
匿名	古切手、ベルマーク、テレホンカード

春夏秋冬様よりチャリティ歌謡祭のご寄附
143,233円をいただきました!

ありがとうございました!



ボランティアだより

総合ボランティアセンター設置40周年記念事業報告

「ともに生きるまちおおぶ ～みんなちがって みんないい～」

2月9日(土)、石ヶ瀬会館にて総合ボランティアセンター設置40周年記念事業を実施しました。ともに生きることの大切さや、支えあい、助けあいの大切さについて考える機会とし、当日は250名にご参加いただきました。また、運営ボランティアや市内福祉施設など、多くの方にご協力をいただき、誠にありがとうございました!

～当日の様子～

第1部 講演

「認知症になっても安心して暮らせるまち」



大府市社会福祉協議会地域づくりコーディネーターより、認知症についての理解を深める講演。住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう、地域での見守りや支えあいの大切さを伝えました。「認知症サポーター」は、ボランティア活動の「はじめの一歩」です。

第2部 講演

「みんなちがって みんないい～金子みすゞの生涯～」&ボランティアトーク



講師 一龍斎 春水氏による、童謡詩人金子みすゞの生涯を語る講演。迫力のある講演や感動的な内容に会場全体が惹きこまれました。



ボランティアトークでは、ボランティアとの関わりや経験、活動の魅力について想いを語り合いました。それぞれのボランティア観やメッセージを伝える中では、来場者から共感の声や笑顔がこぼれる様子が見られ、大変盛り上がりしました。



切り文字の展示
『詩:私と小鳥と鈴と』

ボランティア
体験コーナー

「～みんなちがって みんないい～」ともに生きるまちおおぶを目指し
ボランティアの輪がより一層広がっていくよう、取り組んでいきます!

共和西児童老人福祉センターの指定管理者になりました!



大府市社会福祉協議会は、平成31年4月1日より「共和西児童老人福祉センター」の管理運営を行います。

子どもや子育て世代、高齢者など、幅広い世代に親しんでいただけるよう、笑顔のあふれるセンターを目指し、取り組んでまいります。

【施設の概要】

- 住所: 大府市共和町七丁目119番地
- 電話: 0562-48-1200 FAX: 0562-44-9408
- 開館時間: 午前9時～午後6時
- 休館日: 毎月第2・4日曜日、祝日および12月28日～1月4日



特集 地域づくりコーディネーターが語る! Vol.2 ほたるの里活動の紹介

今回の特集では、森岡自治区と森岡地区福祉委員会が取り組む『ほたるの里活動』を紹介します。この活動は、平成16年から地元住民の有志があいち健康の森公園でほたるの養殖、鑑賞会を行っており、住民のふれあいと交流を深め、魅力ある地域をつくることを目的として取り組んでいます。4月には保育園の園児が幼虫の放流を行い、自然体験や交流の機会として喜ばれています。

また、6月には鑑賞会を行っており、市内外より延べ4,000人以上がほたるの鑑賞に訪れています。この活動は、地元住民の地域を想う熱意で支えられており、住民の皆さんの笑顔がほたるのように輝いています! ぜひ、ほたる鑑賞会にご参加ください。



ほたるの幼虫の放流の様子

ほたるの養殖は保存会の皆さんの努力により支えられています。子どもたちに楽しんでもらい、地域が元気になるように続けていきたいです。



森岡自治区長 深谷 太真彦さん

大府市デイサービスセンター・長草デイサービスセンターで敷地内禁煙を実施します!

望まない受動喫煙が生じることのないよう、健康増進法及び「大府市公共施設における受動喫煙防止対策方針」に基づき、平成31年4月1日より大府市デイサービスセンター・長草デイサービスセンターを敷地内禁煙とします。



ボランティアグループ紹介

vol. 70

ちゅうらおとくらぶ 美ら音倶楽部

代表者: 原田 芳子 会員数: 5名
活動場所: 定例会 ⇨ 北山公民館
その他 ⇨ 依頼により随時
活動内容: 沖縄の伝統楽器「三線」の演奏や、沖縄民謡などによる訪問活動

Q1 グループの活動内容について教えてください。

1 沖縄の伝統楽器「三線」をはじめ、中国の伝統楽器「二胡」、「ギター」、「太鼓」を演奏しているグループです。気心の知れた仲間と一緒に、市内のふれあいサロンや福祉施設を訪問し、沖縄民謡や、昭和歌謡、ポップスを中心に演奏しています。

Q2 活動の中で、やりがいや楽しみはありますか。

2 活動先で楽しんでもらえた時や自分たちの演奏がうまくいった時にやりがいや喜びを感じます。また、活動先での「楽しかったよ!」「また来てね」の言葉は、活動を続けていく原動力になっています。どこか懐かしく心に残る三線の美しい音色と、それぞれの楽器との合奏を通して、多くの方に喜んでもらえるとうれしいです。



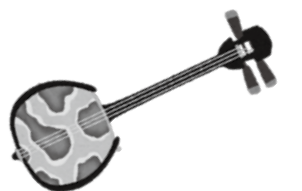
左から「二胡」「ギター」「三線」です



ふれあいサロンへの訪問活動の様子

Q3 今後の目標を教えてください。

3 普段あまり触れることのない楽器や、その楽器が奏でる曲を多くの方に知ってもらいたいです。また、曲のジャンルにこだわらず、レパートリーを増やして、子どもから大人まで多くの方に喜んでもらえるような演奏を心がけ、活動を続けていきたいです。



大府市内 福祉施設・事業所紹介

就職トレーニングセンター

就職トレーニングセンターでは、障がいのある方の就職支援を通して、「誰もが安心して働き続けることができる社会の実現」を目指しています。知的障がいをはじめ、発達障がい、精神障がいなど、それぞれの特性に合わせたプログラムや支援が提供できるよう、支援者が利用者一人ひとりに寄り添い“一緒に考える”ことを大切にしています。

活動では、就職へ向けてまずはあいさつや身だしなみ、敬語やコミュニケーションなどを学び、働くための基礎を身につけます。そして職場見学や作業体験を行いながら、実践的な力や自信を身につけ、実際の就職活動へとステップアップしていきます。就職活動では、一人ひとりに合った仕事探しや面接練習をしたり、就職後にも面談や職場訪問を行うなど、仕事の定着を支援しています。

働きたいという想いがある方は、ぜひ一度ご相談ください！皆さんの就労へのチャレンジをお手伝いさせていただきます。

【概要】

住所：大府市共和町7丁目83番
電話：0562-85-6101
設立：平成23年5月1日

【サービス内容】

就労移行支援(定員 20 名)
就労定着支援(定員 40 名)

OB会での仲間との再会が楽しみ！頑張ってること、不安なことなど、話しは尽きません☆



リフレッシュ体操



ビジネスマナー講座



OB会「しごとむ☆」

あるく大府駅前

あるく大府駅前では、障がいがあってもその人らしい(カラフルな)働き方を支援しています。

就労移行や就労継続支援のため、資格取得、コミュニケーションやビジネスマナー訓練、ストレス管理などの習得や、地域で自立した生活を目指した調理訓練など、就労に限らず生活全般を見据えた支援を一人ひとりのニーズに合わせて行っています。就労移行後も、訪問や電話などで近況確認を行ったり、卒業生たちのOB会を開催するなど安心して働き続けられるように配慮しており、高い定着率を誇っています。

また、余暇活動にも力をいれており、ウォーキング、お菓子作り、サッカー観戦などの行事への参加を通じて、働くこと以外にも趣味や生きがいを持って生活できるような機会づくりも行っております。笑顔と活気あふれるあるく大府駅前へぜひお越しください♪

【概要】

住所：大府市中央町6丁目62番1
電話：0562-38-7202
設立：平成27年10月1日

【サービス内容】

就労移行支援(定員6名)
就労継続支援B型(定員14名)



利用者の声

スタッフ、メンバーはみんな仲よし★あるくに来ればみんなに会える。お弁当も無料でお腹いっぱい食べられます♪



体力作り(ストレッチ)の様子



古本販売の様子